

ニセコ山系奥ワイスホルン(984mm) 大平原經由南東尾根コース

- 1.実施日 : 2024年2月11日(日)
- 2.天候 : 曇り時々雪、時々日が射す
(札幌方面大雪警報発令)
- 3.山行リーダー : F木CL
- 4.参加者 : 男性6名、女性5名(1名欠席) 総勢11名
- 5.山行報告

伊達道の駅6:30集合。ここでは現地合流組の男性3名と風邪引きのため欠席の女性1名を除き、男性3名、女性5名の計8名。

山行リーダーによる講話ののち車2台に4名ずつ搭乗し出発。移動中は曇り気味、遠く目的地方面の空は白く降雪を思わせ微妙に不安を駆り立てる天気で倶知安までは雪もなくスムーズな移動。途中、ルスツ(赤い靴)、倶知安(レルヒ記念公演)2カ所のトイレタイムを挟み移動。男性組3名はしっかり2カ所とも利用。女性はレルヒにて最後のお花摘み(?)。

道道倶知安ニセコ線(58号)に入りワイスホルン冬山登山アプローチポイントの駐車場までは車の腹がするほどの積雪。ここで現地集合組の3名と合流。各班ごとに分かれ体操、ビーコンチェックのちCLを先頭に出発。起伏のあまり無い平坦なコースを約1キロ進み、そこから、CL独自のバリエーション・ルートにて大平原(793m)を目指しラッセル開始。思いの外新雪(深雪)に恵まれスキーを履いていても膝近くまで埋まるほどの雪。山行中、小雪混じりであったが時折晴れ、イワオヌプリ、アンヌプリなど周囲の主な山頂が綺麗に浮かび上がる風景に癒されながら進んだ。

最初の目的地である大平原山頂に近づくに従い雲行きも怪しくなって降雪も多く周囲がほぼ見えないほどになってきた。山頂到着後今後の行動についてCLリーダーを中心に5名にて検討結果メンバーの安全を最大限考慮し残念ではあるが引き返すことに決定。シールを剥がし下山用意。高度700m付近で昼食を取ることにした。雪も晴れてきたので昼食後目先の丘を登り返して滑ることに決定。再度シールを貼り全員で上り開始。新雪と深雪を大いに堪能した。一度転けると「だるまさん」状態に！

今回の山行の予定は大平原を経由して一度滑走し再度奥ワイス山頂を目指すルートであったが大平原でニセコに住む神々に阻まれもう一ど挑戦する様にと再来のチャンスを与えられた。是非、次回は・・・ 山行リーダーよろしく、ご苦労様！

